

2026 年度事業計画(案)

- | | |
|--|--|
| 1. 総務委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 | 2. 財政委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 |
| 3. 渉外委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 | 4. 縣陵レディース委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 |
| 5. 広報委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業報告・予算 | 6. メディア戦略回診委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 |
| 7. 総会指導委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 | 8. 次世代委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 |
| 8. 会計委員会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 | 9. 事務局
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 |
| 10. 縣陵同好会
2025 年度事業報告・決算報告
2026 年度事業計画・予算 | |

【添付資料】

1. 縣陵同窓会略史(本書末)
2. 2026 年度年間活動予定(別紙)

巻頭言

実行委員会は該当年次メンバー不足により緊急体制、総会懇親会会場は斬新な新会場、会報送付対象絞り込み、各種イベント参加費差別化による会費募集増強への動きが本格始動、と大きな変化を感じさせる 2026 年度が始まります。

同窓会財政も数年後で枯渇の危機に瀕しており、抜本的な対応が待ったなしです。

幹事会メンバー一人一人の英知を集め、創意工夫して令和の時代にふさわしい東京同窓会の創造を目指し、前例踏襲でないゼロから考える発想で取り組んでいきたいものです。

総務委員長 福井 順

1 総務委員会

[1] 2025 年度事業報告

① 総務委員会

- ・ 幹事会開催：4 回開催
 - 5 月 24 日(土)27 名参加@ルノアール新宿三丁目店
 - 9 月 27 日(土)20 名参加@泰南飯店
 - 1 月 24 日(土)20 名参加@泰南飯店
 - 3 月 28 日(土) 名参加@ルノアール新宿三丁目店
- ・ 代表幹事会：3 回開催
 - 7 月 27 日(日)ZOOM～松本行きを前に、会館建設問題で意見集約
 - 10 月 26 日(日)ZOOM～次回総会懇親会新会場の提案
 - 3 月 14 日(土)ZOOM～役員交代および幹事会人事等
- ・ 幹事会・代表幹事会の議事録等の作成
- ・ 松本本部同窓会(6 月 21 日)、関西同窓会(7 月 12 日)に参加
僚友校総会：松本深志(6/2)、松商学園(6/21)に参加
- ・ 渉外、広報のバックアップ(松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ)
- ・ 次世代委員会・縣陵東京同窓会活動サポート、同好会等へのバックアップ
- ・ 総会・懇親会参加者への同窓会活動PR
- ・ ふるさと納税を通じた母校への寄付呼びかけ
- ・ 県陵会館建設問題に東京同窓会幹事会として望月会長に意見書・提案書提出し会談を実施(7 月 30 日)

[2] 2025 年度会計報告

① 総務委員会★

項 目	実績(円)	内 訳
ZOOM 年会費	23,375	Zoom 年会費 (2025/9/19 ~2026/9/18)
事務費	0	資料印刷代、名刺代、USB 代
会議費	0	代表幹事会(2 回分、1 回は ZOOM 会議)
同好会補助	30,000	アルペン会 20,000、あひるの子の会 10,000
ご祝儀	40,000	本部(6/21)、関西(7/21) 僚友校(深志 6/2, 松商 6/21)
交通費	76,640	本部(8,200×5)、関西(17,820×2)
予備費	1,700	弔意電報費(会員三村武尚氏)
合 計	171,715	予算：315,000

[3] 2026 年度事業計画

① 総務委員会

- ・ 幹事会の開催：年 4 回～5/23(土)、9/26(土)、1/23(土)、3/27(土)
- ・ 代表幹事会の開催：必要に応じ年 2～4 回 ～ 4、6、9、12 月
- ・ 松本本部同窓会(6/6)、関西同窓会(7/)、僚友校(深志 6/、松商 6/) 総会に参加、松本本部新年会
- ・ 年度活動計画・活動内容、幹事会議事録をネット公開
- ・ 渉外、広報のバックアップ(松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ)
- ・ 次世代委員会・縣陵東京同窓会活動のサポート、同好会等活動へのバ

ックアップ

- ・ 総会・懇親会参加者への同窓会活動PR
- ・ 長野県外在住者に母校へのふるさと納税の呼びかけ

[4] 2026年度予算（同窓会補助は継続的な毎年の総会・行事実績に準拠）

項 目	予算(円)	内 訳
ZOOM 年会費	24,000	(2026/9/19 ~2027/9/18)
事務費	15,000	幹事会資料印刷・事務用品
会議費	50,000	代表幹事会(2回)、総務委員会
縣陵同好会補助	40,000	アルペン、東虹会、あひるの子
ご祝儀	40,000	本部 10,000 関西・深志・松商 各 10,000
交通費	42,420	本部 8,200×3、関西 17,820
松本本部新年会参加費	8,200	参加者交通費@8,200 1人と仮定
予備費	30,380	慶弔費等を含む
合 計	250,000	予算：

2. 財政委員会

[1] 2025年度事業報告（2026.3.21時点）

2025年度特別会計の部

項 目	金 額	内 容
特別会計勘定		
前年度末残高	7,278,425	
終身会費受入額	480,000	24名
年会費受入額	202,000	101名(手数料差引前)
郵便振替・銀行振込手数料 (-)	-29,260	
寄付金受入額	164,500	13名
広告料受入額	615,000	30件 465,000(2024年度)18件 150,000(2025年度)12件
総会・懇親会費受入額	1,663,000	142名
当期普通貯金利息	825	
縣陵ネット掲載料受入額	72,000	6人
その他受入額	500	手数料
一般会計勘定繰入(-)	-1,887,000	広告費他(687,000)+会費 (1,200,000)
実行委員会口座繰入(-)	-1,714,500	寄付(51,500)+総会(1,663,000)
一般会計勘定より戻り	0	
前受金戻し(-)	-480,000	広告料
前受金(2025年)	210,000	広告料
会費口預金残高	6,575,490	
内 終身会費口預金残高	5,180,648	りそな銀行普通預金
内 年会費口預金残高	1,394,842	ゆうちょ+みずほ+三菱東京UFJ
特別基金勘定		
同好会基金	500,000	りそな銀行定期預金

2025 年度一般会計

郵便振替票作成	19,030	3,000 枚の印刷費
領収書発行	220	ひとみ印刷所
発送費	1,011	ポストインネットワーク
合 計	20,261	

[2] 2026 年度事業計画

- ・ 会報「あがた」・東京同窓会 HP にて年会費・終身会費納入と寄付のお願い
- ・ 広告料・総会懇親会費の入金情報の共有（対総会実行委員会）
- ・ 終身会費及び年会費の管理（幹事長・総務・会計・事務局との連携強化）
- ・ 会費納付者の状況把握
- ・ 会費徴収目標

終身会費	30 名	600,000	@20,000
年会費	200 名	400,000	@2,000

[3] 2026 年度予算(一般会計)

郵便振替票作成	10,000	1,000 枚の印刷代
発送費	2,000	
合 計	12,000	

3 渉外委員会

[1] 2025 年度事業報告

- (中信同窓連) ・ 5/17(土) 中信同窓連総会・懇親会(7名参加)
 ・ 9/11(木) 親睦ゴルフ会 青梅ゴルフ倶楽部(7名参加)
 ・ 12/6日(土) 中信同窓連忘年会(15名参加)
- (東京同窓連) ・ 7/5(土) 東京同窓連総会・懇親会(15名参加)
 ・ 2/7(土) 新年会 アルカディア市ヶ谷(12名参加)
 ・ 3/27(金) 親睦ゴルフ会 本千葉カントリークラブ(2名参加)

[2] 2025 年度会計報告

項 目	実績(円)	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000 円 県 5,000 円
同窓連行事参加助成金	66,000	44 回分
会議費(同窓連・他)	0	顧問参与会、常任理事会・理事会他
合 計	73,000	

[3] 2026 年度事業計画

- ・ 僚友校の友好組織である「中信同窓連」「東京同窓連」の各行事(役員会、総会、忘年会、新年会、旅行会、ゴルフコンペ)に積極的に参加し、会員相互の連携と親睦交流を図る。
 (中信同窓連) 総会、親睦ゴルフ会、懇親旅行会、忘年会
 (東京同窓連) 総会、新年会、親睦ゴルフ会
- ・ 他校と同窓会活動についての情報を交換し、縣陵東京同窓会の活動に役立てる。

[4] 2026 年度予算

項 目	予算(円)	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信同窓連 2,000 円 県同窓連 5,000 円
同窓連行事参加助成金	75,000	想定 50 回分
会議費(同窓連・他)	14,000	顧問参与会、常任理事会・理事会他

親睦ゴルフ会経費	4,000	コピー費、通信費、FAX 費 等
合 計	100,000	

4 縣陵レディース

[1] 2025 年度事業報告

4 月 26 日 会議 今年度の行事の基本方針を決定及び、行事内容の絞込み・決定

7 月 12 日 下見 三ノ輪駅集合 東京さくらトラム(都電荒川線)の旅 当日の内容について確認

8 月 23 日 会議 下見内容を反映させた具体案 内容の精査を行う

9 月 20 日 案内状送付(544 通) 女性会員へ、

11 月 8 日 会議 申込状況の確認 行事での役割分担の決定及び、予約等確認

11 月 15 日 行事 『東京さくらトラム(都電荒川線)の旅 秋色沿線さんぽ』を実施
(参加者 27 名：男性・13 名 女性・13 名 同伴者・1 名)

[2] 2025 年度会計報告

<収入の部>

科 目	決算額	備 考
前年度繰り越し	-3038	
行事参加費	96,000	@4,000×13 名+@3,000×13 名+5,000 計 27 名
東京同窓会より	165,000	東京同窓会から
飲み物代	2,950	昼食 ビール代
キャンセル料	3,000	@3,000×1 名
銀行利息	36	
合 計	263,948	

<支出の部>

科 目	決算額	備 考
会議費	33,390	4/26, 7/12, 9/20, 11/8
下見代	26,792	7/12
行事費用	121,884	案内状・ハガキ印刷代、昼食代、乗車券、入場券、保険
通信費	59,840	案内状送付費(544 通)
事務費等	14,831	インク代、封筒印刷
次年度への繰越	7,211	
合 計	263,948	

[3] 2026 年度事業計画

4 月 役員会議：今年度の行事計画の打合せ

5 月 役員会議：行事内容の決定

6 月 同窓会総会にて行事の周知及び参加呼掛け

7 月 行事下見、内容確認

8 月 役員会議：行事の具体的内容について決定

9 月 女性会員に行事の案内状を送付

10・11 月 今年度行事を実行

※行事参加者には、年会費又は終身会費の納入をお願いする。

[4] 2026 年度予算

<収入の部>

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	7,211	
東京同窓会より		東京同窓会から

	157,789	
合 計	165,000	

<支出の部>

科 目	金 額	備 考
会議費	40,000	5回予定
行事補助費	55,000	女性参加費補助、案内状・はがき印刷代、下見
通信費	60,000	案内状送付費
事務費ほか	10,000	
次年度繰越金	0	
合 計	165,000	

5 広報委員会

[1] 2025年度事業報告

会報発行に関するP/Lの抜本的改善のための新たなスキームの策定と実施

- ・会報「あがた」47号 を発行：A4・12ページ（モノクロ1色印刷）2,680部を発行（4月末）
- ・第58回東京同窓会・総会の案内状・申込はがきの制作、配布資料作成協力（4月末）
- ・縣陵コネクションの運営管理

[2] 2025年度決算報告

<収入の部>

(広告費)	実 績	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	615,000	
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者6件
合 計	687,000	

<支出の部>

	実 績	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	75,000	
総会・懇親会案内チラシ	10,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	0	
消費税	9,700	
制作費計	106,700	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	88,440	両面1C（モノクロ）A4・12ページ、2,680部
総会・懇親会案内チラシ	32,128	両面1C（モノクロ）2,510部
総会・懇親会案内はがき	14,056	両面1C（モノクロ）2,510部
消費税	13,462	
印刷費計	148,086	電算印刷(株)外注
(会報・総会案内 発送費)		
○発送費 定形外郵便	390,763	@163.6円（税抜）×2,388部（税別）
封入作業料金	66,864	@28.0円×2,388個
郵便局差出費用	17,000	

宅配便	7,700	1,100円×7件
資材（透明PP封筒）	19,104	@8.5円×2,388部
消費税	50,143	封入作業料金～資材
発送費計	551,574	（株）ポストイン・ネットワーク外注
会報関連費合計	806,360	
（広報委員会支出）		
○会議費	8,000	キックオフMTG
広報委員会合計	814,360	

〔3〕 2026年度事業計画

★会報「あがた」発行の関するコスト削減策の実施

- ① 「信書性」回避のためのフェーズⅠ（発送方法の変更）、コスト見直しのフェーズⅡ（印刷業者の変更）等の新たなスキームへの移行実施
- ② 会報「あがた」48号を発行：A4・12ページ、フルカラー印刷にて実施
 - ・同窓会開催案内兼アンケートはがきおよび開催案内同封チラシの廃止
 - ・同窓会費納入者限定配布へ移行。約1,000部を予定
- ③ 総会・懇親会開催通知に関して縣陵東京ネットとの連携強化
- ④ 縣陵コネクションの管理・運営の支援

〔4〕 2026年度予算

<収入の部>

（広告費）	金額	内 訳
○会報「あがた」協賛広告収入	380,000	
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛社6社
合 計	452,000	

<支出の部>

	金額	内 訳
（会報・総会案内 制作費）		
○制作費 会報「あがた」	75,000	
消費税	7,500	
製作費計	82,500	（有）荒木デザイン外注
（会報・総会案内 印刷費）		
○印刷費 会報「あがた」	38,371	カラー A4・12ページ 1,000部
消費税	3,837	
印刷費計	42,208	ラクスル（株）外注
（会報・総会案内 発送費）		
○発送料金	92,000	特約ゆうメール@92.0円（税別）×1,000部
封入作業料金	24,000	@24.0円×1,000部
郵便局差出費用	12,000	
資材（PP封筒）	8,500	@8.5円×1,000部
宅配便送料料金	11,700	1,300円×9件
消費税	14,820	封入作業料金～資材
発送費計（消費税込）	163,020	（株）ポストイン・ネットワーク外注
会報関連費合計	287,728	
（広報委員会支出）		
○会議費	15,000	
○通信費・予備費	15,000	

広報委員会合計	317,728	
---------	---------	--

6. メディア戦略推進委員会 ★

[1] 2025 年度活動報告

- ・ ホームページのコンテンツ拡充 (FB との連携)
- ・ 各委員会、同好会への取材と記事の掲載
- ・ 「縣陵コネクション」管理・運営

[2] 2025 年度会計報告

<収入の部>

運営管理費	実績	内 訳
ホームページ管理ソフト使用料	32,736	BiNDUp 年間使用料
縣陵東京ネット運営保守管理費	110,000	
合 計	142,736	

<支出の部>

	実績	内 訳
ホームページ管理ソフト使用料	32,736	BiNDUp 年間使用料
縣陵東京ネット運営保守管理費	110,000	
合 計	142,736	

[3] 2026 年度事業計画

- ・ ホームページのコンテンツ拡充 (ブログ記事の活用と SNS との連携の深化)
- ・ 各委員会、同好会への取材と記事の掲載
- ・ 「縣陵コネクション」管理・運営
- ・ 会費オンライン決済の導入の検討継続 (会費や寄付金の取り扱い)

[4] 2026 年度予算

	金額	内 訳
2025 年度「BiNDUp」利用料①	32,736	年間利用料 (税込)
縣陵東京ネット運営管理費	110,000	ウェブサイト保守運営管理 定額 (税込)
取材活動予備費	8,200	交通費：新宿⇔松本往復 8,200 円
合 計	150,936	

7 総会支援委員会

[1] 2025 年度事業報告

① 第 58 回東京同窓会総会・懇親会開催

テーマ：「KEEP WALKING #縣陵トーキョウ同窓会」

日 時：6/14(土)13:00~16:30

場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

実行委員長：47 回卒 岡田 英久

前年第 57 回総会と同様総会と懇親会を時間切り替えず通して開催。

懇親会の企画としては「アヒルの子の会」による歌唱を披露いただいた。会費は会場諸費用など高騰の傾向は変わらず、昨年に続いて一般 1,000 円値上げ (12,000 円に) せざるを得なかった。『会報あがた』編纂は 12 ページものとした。200 名には達しなかったものの 9 名の来賓を迎え 188 名の参加を得て盛会裏に開催できた。

② 総会実行委員会意見交換会

日 時：2025 年 2 月/14(金)夜 場所：神田の貸会議室

出席者：第 58 回東京同窓会実行委員 (47 回) 岡田英久ほか 6 名
総会支援委員会) 森本、金森、二木

③ 引継ぎ会

日 時：2025 年 11 月 30 日(土)午後 場所：『take in studio』

出席者：第 58 回東京同窓会実行委員(47 回) 岡田、森、勝野

第 59 回東京同窓会総会・懇親会に向けて(48 回) 青山、太田、丸山
百瀬幹事長、福井総務委員長、戸田広報委員長、総会支援委員会) 森
本、二木

④ その他-1：実行委員会、総会支援委員会でメール、LINEWORKS による情報交換などを、随時主要三役への報告・相談も含めて実施。代表幹事会、幹事会で報告を行った。

⑤ その他-2：総会支援委員会所管の同窓会備品の保管について有償とし、その保管料の支払いを行った。

[2] 2025 年度会計報告

項 目	実績(円)	内 訳
総会実行委員会意見交換会 ※	11,796	第 59 回に向けて第 58 回メンバー
引継ぎ会	15,000	実行委員会、広報委員会、総会支援委員会
諸経費	0	
備品保管委託費	15,000	2024 年度分
合 計	41,796	

※ 上記②の会で昨 2024 年度開催であるが、会計担当の支払漏れがあったため、経費処理は 2025 年度とした。

[3] 2026 度事業計画

- ・ 総会・懇親会の実行支援
- ・ 第 59 総会・懇親会開催
日時：2026/6/13(土) 会場：池袋サンシャインシティ『クルーズ・クルーズ』
実行組織：48 回コアのチームメンバー、総会支援委員中心の幹事会メンバー
- ・ 通年
第 59 回総会・懇親会の企画、事業規模、予算等につき意見・情報交換の実施
開催を通じ同窓会員の動静把握と拡大に注力
- ・ 2026 年 8~9 月頃 引き継ぎ会 (48 回から 49 回へ)
第 59 回実行組織より結果報告と次期への引継ぎ
総会・懇親会の意義役割、第 59 回の特徴・前年からの変更点等の総括・相互
確認、会報あがた編集の支援
- ・ 引き継ぎ会等の場での会報あがた第 60 号制作基本スケジュール等の確認
2026 年 11 月頃 会報編集のプレ打ち合わせ
- ・ 2027 年 1 月 実行委員会・広報委員会・総会支援委員会にて会報あがた編集会議開催
- ・ その他
総会・懇親会の開催に関わる「マニュアル」、「to do リスト」の更新
備品保管費用支払い

[4] 2026 度予算案

項 目	予算(円)	内 訳
引き継ぎ会(夏)	15,000	48 回から 49 回への引き継ぎ会
会報編纂合同委員会(1 月)	15,000	実行委員会、広報委員会、総会支援委員会
実行委員会との情報交換会(適宜)	15,000	実行委員会、総会支援委員会
諸経費	5,000	
備品保管委託費	15,000	2026 年度分
合 計	65,000	

8. 次世代委員会

[1] 2025 年度事業報告

- ・ 体系的な人材獲得に向けた松本同窓会本部とも連携した総会当番幹事年
から前6年の同窓会員発掘の体系化検討、並びに関係者との意見交換実施
学校側(学校長) 2025/5/26(対面)、松本本部側(企画部 柏澤氏)
2025/5/6, 10/19(オンライン)
- ・ 母校と連携した若手人材開拓の検討とトライアル継続
(1/30 KRGP 参加者募集※最終的に希望者なし)
- ・ 48 回生以下の同窓会員との交流拡大および総会懇親会参加に向けた関係
構築の検討

※若手同窓会員参加の交流会は、今期は実施せず

[2] 2025 年度会計報告

項 目	実績(,円)	内 訳
交通費 2025/5/26	8,200	母校訪問 東京松本往復1人×1回
合 計	8,200	

[1] 2026 年度事業計画

- ・ 現役世代(概ね 60 歳以下。特に総会当番幹事回生前 6 年間)を中心とした同
窓会員(以下「次世代同窓生」)を対象とした、段階的関与を見据えた枠
組みの設計および関係構築の推進
- ・ オンライン/オフライン双方を活用した次世代同窓生向け交流イベントの
実施(内容刷新を含む)による、柔軟かつ持続可能な関与機会の提供
- ・ 母校と連携した新たな同窓会価値創出の検討および試行。あわせて、本取
組を通じた次世代同窓生の関与機会拡充および人材発掘フレームワークの
構築
例: 課題探求発表会(KRGP)への次世代同窓生(卒業後 10 年目頃までを主
対象)参画支援、探究学習サポート、学校見学会 等
- ・ 松本同窓会本部との協働による、次世代同窓生の発掘および関与促進モデ
ルの体系化に関する継続的検討
- ・ 卒業直後世代に対する接点形成の強化。生徒卒業時点での同窓会活動の認
知促進、ならびに年齢の近い同窓会員との交流機会設計等を通じ、早期段
階から同窓会と接続する環境の整備および試行

[2] 2026 年度予算

項 目	予算(円)	内 訳
会議費(東京同窓会より)	40,000	交流会等補助 10,000×4 回想定
交通費(東京同窓会より)	32,800	8,200×2 人×2 回
合 計	72,800	

9. 会計委員会

[1] 2025 年度事業報告

- ・ 4/6 : 2024 年度分の会計監査を実施
- ・ 6/14 : 第 58 回総会にて 2025 年度一般会計及び特別会計決算の報告
- ・ 9/27 : 高 47 回実行委員会の総会・懇親会(仮)決算内容を受理
- ・ 3/28 : 高 47 回実行委員会の総会・懇親会決算報告(予定)
- ・ 4/5 : 2025 年度会計監査(予定)

[2] 2025 年度会計報告

項 目	実績(円)	内 訳
会議費	8,450	貸会議室、飲食代

事務費	11,858	会計ソフトシステム利用料
発送費	0	
合 計	20,308	

[3] 2026年度事業計画

- ・ 2025年度会計報告をまとめ監査を受ける。
- ・ 総務委員長と協力し、年度予算案を立案し幹事会に提案する。
- ・ 会計データ、書類の取扱方法を検討する。
- ・ 会計委員会内での作業継承・分担を図る。
- ・ 会計ソフト等のクラウド管理の検証を引き続き行う。
- ・ 実行委員会の総会・懇親会決算書を確認し幹事会に報告する。

[4] 2026年度予算

項 目	予算(円)	内 訳
会議費	16,000	会計監査、会議費
事務費	17,000	事務用品+会計ソフト
発送費	2,000	書類発送等
合 計	35,000	

10. 事務局

- ・ 若手の新規加入者及び物故者の整理等名簿管理の充実（松本本会からのデータ提供）
- ・ 各委員会と連携のうえ事務全般について処理
- ・ 事務局人材の確保
- ・ 至急、名簿の整備・随時更新(会費納入者データ・消息反映等)

[1] 2025年度事業報告

- ・ 若手の新規加入者及び物故者の整理等名簿管理の充実（松本本会からのデータ提供）
- ・ 各委員会と連携のうえ事務全般について処理
- ・ 事務局人材の確保
- ・ 名簿の整備・随時更新(会費納入者データ・消息反映等)

[2] 2025年度事務局決算

項 目	実績(円)	内 訳
発送費	0	発送費（委嘱状・会報・その他）
会議費	0	会議費
雑費	8,999	会議用プロジェクター
合 計	8,999	

[3] 2026年度事業計画

- ・ 若手の新規加入者及び物故者の整理等名簿管理の充実。（松本本会からのデータ提供）
- ・ 各委員会と連携のうえ事務全般についての処理を行う。
- ・ 事務局人材の確保。

[4] 2026年度事務局予算

項 目	予算(円)	内 訳
郵送費	5,000	幹事会案内
会議費	20,000	打合会議費補助
雑費	10,000	事務用品+プロジェクター
合 計	35,000	

10. 縣陵同好会

(アルペン会)

[1] 第92回アルペン会大会報告：雨は前日にピタリと止み、絶好のゴルフ日和となった。

- ① 開催日：令和7年4月24日(木) 快晴 参加者36名(内初参加7名, ゲスト6名)
- ② 会場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：大蔵章男(20回)、準優勝：氏原幸男(ゲスト)、3位：因幡敏朗(20回)
表彰式は若い丸山晃(38回)氏が元気一杯に進行し、青柳善久前会長の指揮の下、順位賞のQUOカードやご提供いただいた景品(商品券・パン券・ワイン・ゴルフウェア・キャップなど)が参加者に配布された。

第93回アルペン会大会報告：ふるさと松本市及び安曇野市から9名の参加あり。

- ① 開催日：令和7年10月23日(木) 快晴 参加者40名(初参加5名, ゲスト6名)
- ② 会場：山梨県上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
- ③ 優勝者：飯島裕之(38回)、準優勝：上條雅和(38回)、3位：三井忠(39回)
表彰式は、順位賞のQUOカードやご提供いただいた景品(新米5kg×5袋・新酒4本・商品券・パン券・ワイン・ゴルフウェア・キャップなど多数)が参加者に配布された。

[会計報告]

第92回アルペン会

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	80,220		
同窓会補助	20,000		
広告費		10,000	同総会誌「あがた」
第92回会費	108,000		36名 @3,000
景品等		54,820	
パーティー費		42,900	
事前準備会議			通信等
合計	208,220	107,720	次期繰越金 100,500

第93回アルペン会

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	100,500		
第93回会費	120,000		40名 @3,000
景品等		55,445	
パーティー費		44,000	
事前準備会議			通信等
合計	220,500	99,445	次期繰越金 121,055

[2] 2026年度計画と予算

第94回アルペン会 開催予定

開催日：令和7年4月23日(木) 場所：上野原カントリークラブ 参加予定：40名

第95回アルペン会 開催予定

開催日 令和7年10月22日(木) 場所 未定 参加予定：40名

予算：同好会補助20,000円、参加費3,000円/人を予定

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	121,055		
第94回会費	120,000	90,000	40名 @3,000/ @2,300
第95回会費	120,000	90,000	40名 @3,000/ @2,300
同窓会補助	20,000		
広告費		10,000	同総会誌「あがた」
開催経費		90,000	通信・写真・広告費等

会議費		20,000	
合 計	381,055	280,000	次期繰越金 101,055

1. 会則について：引き続き会員同伴のゲスト参加を認める
2. 会長の選任:引き続き中野康彦（高16回）氏を会長とする

(東虹会)

〔1〕 2025年度活動報告

- ・ 4月25日（金）第36回花見会に代わる会 日本橋界限（吉田松陰終焉の地）での集まりに切り替える
- ・ TAKE IN STUDIO 中央区日本橋本町4-11-10 15名参加
- ・ 11月28日（金）忘年会を開催 麴町味彩酒房「仁」 13名参加

2025年度東虹会決算

項目	入 金	支 払	内 訳
前回繰越金 210,193	0	0	

〔2〕 2026年度活動計画

- ・ 1月28日（水）第8回東虹展の準備会議開催 会議室マイスペース新宿3丁目ビッグスビル地下 東虹会 会則を制定
- ・ 4月18日（土）第37回花見会 兼 第8回東虹展に向けての集まり
TAKE IN STUDIO 予定
- ・ 12月7日（月）～12日（土）第8回東虹展を、いりや画廊にて開催
（12月5日（土）16時搬入→12日（土）16時搬出の予定）
- ・ 12月18日（金）忘年会（東虹展を振り返る） 麴町味彩酒房「仁」にて予定

2026年度東虹会予算

項目	入 金	支 払	内 訳
前回東虹展繰越金	210,193		2019年第7回東虹展の残額
東虹展出品料	300,000		15,000×20名
同窓会補助	10,000		
お祝い金	20,000		
広告費		15,000	会報「あがた」掲載費
画廊使用料		214,500	いりや画廊 一週間使用
オープニングパーティー 経費		50,000	飲食材料費など
会議費		20,000	1～2回
通信費		15,500	はがき、往復はがき、切手
書類プリント		15,000	ご案内・作品募集など
案内状・ポスター		40,000	印刷費
展示用ツール		10,000	画廊内作品名など
諸雑費		10,000	芳名帳その他
合 計	540,193	390,000	次回繰越金 150,693

1. 会則について：4月1日より東虹会会則を施行する
2. 役員を選任：会長：中村茂幸（高27回） 事務局：荒木仁（高23回） 会計：衣袋めぐみ（高27回）

(あひるの子会)

〔1〕 2025年度活動報告

定時練習：20回開催(1回2時間)

@武蔵野文化会館、品川区立文化センター、旗の台文化センター

白馬合宿：5/3(土)～4(日)@61回卒早川聖也氏実家ペンション

縣陵東京同窓会にて合唱：6月14日(土)

[2] 2025 年度決算報告 (2025/4~2026/3・見込み含む)

項 目	収 入 (円)	支 出 (円)	残 高
前回繰越金			167, 285
会費収入	286, 000		
同窓会補助	10, 000		
預金利息	101		
指導料		210, 000	
会場費		67, 390	
その他費用		82, 978	
合 計	296, 101	360, 368	次期繰越 103, 018

[3] 2026 年度計画

定時練習：原則、第一・第三日曜日の 14：00～16：00

@武蔵野文化会館、品川区立文化センター、旗の台文化センター

白馬合宿：5/4(月)～5(火) @61 回卒早川聖也氏実家ペンション

縣陵東京同窓会にて合唱：6 月 12 日 (土)

[4] 2025 年度予算

項 目	収 入(円)	支 出(円)	内 訳
前期繰越金	103, 018		
会費	288, 000		月@2, 000 円×12 名×12 ヶ月
指導料		200, 000	1 回@10, 000 円(2 名)×20 回
会場使用料		68, 000	武蔵野市民文化会館他 20 回
その他費用		77, 000	白馬合宿、東京同窓会費用
その他		7, 000	楽譜代、音源作成料
同好会補助費	10, 000		
合 計	401, 018	352, 000	次期繰越 49, 018

【参考資料】

縣陵東京同窓会略史 「縣陵のあゆみ」・縮刷版「あがた」より引用

西 暦	和 暦	事 項
1923 年	大正 12 年	長野県松本第二中学校開校 初代校長 小松武平校長 校章制定
1928 年	昭和 3 年	第 1 回卒業式 同窓会設立 初代会長小松武平校長
1929 年	昭和 4 年	校歌制定 (作詞：高野辰之、作曲：信時潔)
1943 年	昭和 18 年	同窓会東京支部発足 笠原正文 (中 2) 支部長就任
1947 年	昭和 22 年	東京同窓会 第 1 回総会・懇親会開催 初代会長樋口和博 (中 1) 就任
1948 年	昭和 23 年	第二中学廃止、長野県松本県ヶ丘高等学校開校 白線 2 本学生帽
1950 年	昭和 25 年	本部同窓会 社団法人設立認可登記 樋口和博理事長
1968 年	昭和 43 年	東京同窓会 会則発効 初代会長樋口和博 (中 1) 就任
1969 年	昭和 44 年	第 1 回アルペン会開催：赤羽 GC、第 10 回総会・懇親会開催
1980 年	昭和 55 年	第 1 回卒業生「一期会」卒業 30 年「母校愛のリレー」発足
1981 年	昭和 56 年	2 代目会長 根本静雄 (中 5) 就任 会報「あがた」1 号発行
1983 年	昭和 58 年	松本本部「同窓会報」発行
1986 年	昭和 60 年	東虹会発足
1987 年	昭和 61 年	第 19 回総会・懇親会 初代実行委員長 濱一昌 (高 8 回) 就任
1990 年	平成 2 年	3 代目会長 大澤清重 (中 13) 就任 松本本部会費制導入
1993 年	平成 5 年	長野県同窓連 ふるさと交流同窓会開催
1994 年	平成 6 年	阪神大震災
1995 年	平成 7 年	5 年委員会発足 同窓会会則改正
1996 年	平成 8 年	「軟庭 OB 会」発足
1998 年	平成 10 年	4 代目会長 山岸光臣 (高 3) 就任 年会費・終身会費導入
1999 年	平成 11 年	第 7 回同窓会名簿発行 縣陵レディース発足東京湾クルーズ実施
2000 年	平成 12 年	東京同窓会「ホームページ」開設
2003 年	平成 15 年	縣陵同窓会 80 周年記念事業 松本本部終身会費廃止
2005 年	平成 17 年	5 代目会長 小林全 (高 4) 就任
2007 年	平成 19 年	東京同窓会復活 60 周年 第 40 回総会・懇親会開催
2008 年	平成 20 年	会報「あがた」30 号 「丘の会」発足
2009 年	平成 21 年	第 62 回アルペン会開催
2010 年	平成 22 年	記念事業「あがた縮刷版」松本本部 2010 年版会員録 発行
2011 年	平成 23 年	東日本大震災義援金寄付 ホームページリニューアル
2012 年	平成 24 年	6 代目会長 濱 一昌 (高 8) 就任
2013 年	平成 25 年	縣陵同窓会 90 周年記念事業 (大縣陵祭) 神田ガード下縣陵会発足
2014 年	平成 26 年	7 代目会長 平沢和久 (高 9) 就任 同窓会会則改正
2015 年	平成 27 年	縣陵レディース「木更津お座敷列車」107 名参加
2016 年	平成 28 年	巢山副会長 (高 11) が東京同窓連の第 7 代目会長に選任される
2017 年	平成 29 年	縣陵東京同窓会 第 50 回総会・懇親会を举行
2018 年	平成 30 年	8 代目会長佐藤悦雄 (高 10) 就任 事務局移転
2019 年	令和元年	母校創立 100 周年に向けて各委員会の具体的な取組みを開始
2020 年	令和 2 年	新型コロナウイルスの影響で 6 月の東京同窓会・懇親会中止
2021 年	令和 3 年	母校演劇部全国大会出場、女子テニス部全国大会出場
2022 年	令和 4 年	9 代目会長久保田昇子 (高 18) 就任 初代女性会長
2023 年	令和 5 年	母校創立 100 周年記念式典を 9 月 30 日に喜山倶楽部で開催
2024 年	2024 年	同窓会会則・運営細則改正、同好会規程の作成